

事業名

まるごと美術館内

実施団体

# 障害者アート 水火天満宮での展示

## なぞやしき

生きにくさを抱える人に成功体験を通じて  
社会の楽しさを知ってもらう活動をしています

### 展示

EXHIBITION

2019年  
11月18日(月)  
~12月8日(日)



抱きつく  
お子さんも

### 目的

## アートで障害と向合う

上京区で行われるアートとクラフトの  
展覧会「まるごと美術館」の会場のひ  
とつ水火天満宮にて、障害者と一緒  
に染色をした衣服をアレンジし、イン  
スタレーションとして会場全体に作品  
を展示した。写真は舞殿にて舞う人  
をイメージ。上京区や会場となる水  
火天満宮をリサーチし、その場所の  
魅力を可視化。来場者が、障害者  
への理解を深めるとともに、見え  
なかった上京区や会場の魅力にも  
気づいてもらえるような展示を行  
った。展示期間中はおよそ1,000  
人が訪れた。



アリモト コウタ

障害を持つ方と一緒に、衣服の染色を行っています。染色を通して表現する喜びと、社会の中で暮らす自信を持ってもらうことをサポートする。今回は、アートを通し作品が認められる喜びを知ってもらうものです。

### 作品

空っぽの祈り 母娘



「まるごと美術館 2019 秋」は上京区・西陣  
エリアに1万人以上を集める展覧会。より  
多くの人に障害者への理解を深めて  
もらうために参加。



体験

WORKSHOP

2019年  
11月30日(土)

# 障害者と作るエコバック 染色体験

買い物にぴったりのエコバックを、障害を持つ人と一緒に自然由来の染料で染色するワークショップ。

世界にひとつの  
かっこいい

水火さんで  
わいわい

過程

## 気分はアーティスト

絞った綿のエコバックを自然由来の染料にざぶざぶと豪快に浸けていきます。染料が手につくと取れにくいので気をつけて。絞る時に柄が決まります。

目的

## 絞りは失敗が無いアート

絞り染めは失敗がないんです。だって、どれが成功で失敗なのか、見た目にはわからないから。もちろん狙って柄を作れますが、同じ柄をなんども作るのは無理なんです。どれもがこの世界にたったひとつの作品になります。

絞り方で  
全てが決まる

結果

## 参加者も大満足！

自分で作ったものが持って帰れることから参加されたみなさんも満足されていました。私が手伝っている障害者の教室の方が多く来られていて、当日は30人以上の参加者でした。(うち保護者の方が10名)

協力：まるごと美術館実行委員会